



コープの森づくり

商品利用を通してその商品の原料産地の森・川・海の環境を守り育てる取り組みです。このマークのある商品、**1点お買い上げにつき1円が植樹活動基金**となり、植樹活動やサンゴの植え付け活動など、環境保全のために使われます。
生産者・メーカー、東海3生協の組合員が一緒にすすめている取り組みです。

沖縄県・恩納村(おんなそん)

『サンゴの里海づくり』

東海コープでは2010年よりこの取り組みをすすめています。資金はサンゴの苗木、植え付けに使用する台座などの購入代金等に活用されます。



サンゴが育てもずく
太もずく

◇植樹資金 948,619円 植樹本数 306本 (2018年度)
2010年から合計で2,020本のサンゴを植樹



北海道・野付郡別海町(べっかいちょう)

『お魚を増やす植樹活動』

東海コープでは2010年よりこの取り組みをすすめています。
この資金は白樺やイヌエンジュなどの苗木の購入やコープの森の管理費等に活用されます。



鮭カツレツ

◇植樹資金 489,536円 植樹本数 700本(2018年度)
2010年から合計4,620本を植樹



野付産ほたて貝柱



北海道野付産 定塩秋鮭切身
(甘塩味)

インドネシア・タラカン島

『マングローブの森づくり』

東海コープでは2009年よりメーカー、現地の方と一緒に植樹活動を、
2010年より植樹資金の取り組みをすすめています。
資金はマングローブ苗木購入と運送費、森づくりのための
施設管理費等として活用されます。



ブラックタイガーえび



ふりふりエビチリ

◇植樹資金 257,066円 植樹本数 1,500本 (2018年度)
2010年から合計で14,464本のマングローブを植樹

**商品の利用が
植樹などの環境保全につながっています**